

斎場利用料一覧表

施設	種 別	使用料	備 考
火葬室	12才以上の遺体	1体 800円	従前どおり
	12才未満の遺体	1体 500円	
	死後一か月未満・死産児	1体 300円	
	手術し体及び脱衣汚物	1個 200円	
霊きゅう車	基本料金	1回 1,300円	超過使用料(市外のみ)走行距離10kmを超え、ものは1km増すごとに200円増す。70円利用時間2時間を超え、ものは30分増すごとに200円増す。
式場	大式場	1回 12,000円	超過使用料(市外のみ)走行距離10kmを超え、ものは1km増すごとに200円増す。70円利用時間2時間を超え、ものは30分増すごとに200円増す。
	小式場	1回 4,000円	超過使用料(市外のみ)走行距離10kmを超え、ものは1km増すごとに200円増す。70円利用時間2時間を超え、ものは30分増すごとに200円増す。
集会室(和室)	第1和室	1回 1,500円	超過使用料(市外のみ)走行距離10kmを超え、ものは1km増すごとに200円増す。70円利用時間2時間を超え、ものは30分増すごとに200円増す。
	第2和室	1回 1,500円	
	第3和室	1回 1,500円	
	第4和室	1回 2,000円	

※市外の者が利用する場合は、上記使用料の10割増し(式場・集会室は5割増)
※式場・集会室は、所要用具の使用料も含まれます
※全施設は、冷暖房完備です。

冷暖房完備・明るいムード



新斎場全施設が完成

総合葬祭場として昭和四十五年度から三か年計画で建設を進めてきた「前橋市斎場」は、すでに火葬関係施設が昨年八月に完成使用されていますが、引き続き葬祭場関係の建設を進め、三月二十七日全施設が完成落成式が行なわれ四月一日から使用が始められました。

この施設は、住宅事情や交通状況の悪化等によって自宅や別荘等に葬祭場が建てられ、市民のために建設されたもので、二百人を収容できる大式場、五十六人収容祭壇常設の小式場のほか、葬儀に關連する精進落し等に利用できる集会室(和室四十三間、三十二人が収容できます)が設置され、全施設に適合した植栽工事の施工など総工費一億三千二百万円を要しました。

大式場を利用する場合は、祭壇が設置されていますので利用者が直接葬祭業者と契約し、飾り付けをしていただきますがその他の焼香台、椅子、受付用机、拡声装置はすべて用意されています。

市立図書館だより

■園芸の本のついで
市立図書館では、四月二十二日午後一時三十分から午後四時まで高校生室で「園芸の本のついで」を開催します。当日は園芸に関する図書約二百冊を展示するとともに、園芸コンサルタントの加藤得次郎さんの講演「盆栽の作り方」があります。

■ママさんライブラリ参加募集
市立図書館では、家庭の主婦を対象に毎月一回のついで開催します。

■開設期間
五月から九月まで五回、毎月十日午前十時から十二時まで。会場は市立図書館高校生室申込全期間会員制、四月二十六日(水)午前九時から来館のうえ申し込み受け付け。定員五十人で締め切ります。参加費は無料。ただし実技を伴うものおよび文学散歩については実費負担になります。

■八日程
5月10日(水)は「はりねの手ほどき」大塚照子。6月10日(土)主婦と短歌：森泉百枝。7月10日(月)子どもの本：青木貴美子。8月10日(木)紙人形のつくり方：平井伊津子。9月10日(日)文学散歩：図書館職員。

■子ども読書週間記念行事
講演会と世界傑作絵本展を、五月六日(土)に開催します。展示



とほぼ同様です。

集会室の利用は、式場利用に關連するもののほか一般火葬の待合室、法事等にも利用でき、座卓・座ぶとん・遺影台・場内電話が各部屋に用意されています。そのほか配膳室が置かれ湯茶接待に必要な器具が準備されていますが、料理仕出物は市では取り扱いません。利用者が用意することになっています。ただし、料理については特に利用から申し出がある場合は斎場売店(天川大島原町自治会直営)でもあつせんを行なうことになっています。

式場および集会室の利用許可の事務手続きは、市民課窓口で行なっている埋火葬の許可事務と切り離して斎場で直接取り扱います。なお、各施設を利用する場合の使用料は別表のとおりです。

伸びゆく

子どものついで

市では、「子どもの日」にちなんで健康で明るく育つ子どもを祝福する記念行事を次のとおり開催しますから、ふるってご参加ください。

■日時
五月五日(子どもの日)
午前九時から十一時三十分まで雨天の場合は七日(日)に延期

■会場
前橋子ども公園(児童文化センター、交通公園)

■内容
式典とページェント(合唱、パレード、歌とおどり、鼓隊ドリルほか)

■参加者
小・中学生なら、どなたでもどうぞ。子ども会等の少年団は引率責任者が必要です

■申込
四月二十三日(日)まで児童文化センターで受け付けます。詳細は同センターへ。

学校リレー訪問

学校リレー訪問

城東小学校

城東小学校メモ

設立 昭和2年4月1日
所在地 城東町一丁目19-4
児童数 1,181人
学級数 30学級
職員数 46人
校舎面積 6,475平方メートル
校地面積 17,591平方メートル

また、クラブ活動は十二部あつて木曜日には自分の興味をいかして四年生以上で楽しく学習しています。そのほか、各種スポーツもさかんで、夏の水泳記録会・秋の陸上記録会・冬のなわとび大会などを実施しています。中でも、陸上と水泳記録会では市内はもとより県下でも優秀な成績をおさめました。学習の面では、昨年、算数の力をつけるためにたけさんの先生がたを集めて研究会も開かれました。ことは特別活動の研究にとりくんでいます。そのために学級での勉強の方法をはじめ各種委員会活動・クラブ活動などに力をそそいでいきたいと思います。また安全でみんなが楽しく生活できるように、交通安全や校内での生活に気をつけていくつもりです。PTAの活動も活発で、おとなの勉強会も数多くもち、熱心に話し合っているようすをよく見かけます。

このようにほくたちの城東小学校は、子どもたち、地域のみならず、先生がたとしっかり手をつなぎあつて力強くあゆみ続けています。

ページと白色にかがやく喜びの新校舎がもうじき一部完成です。雄大な赤城山を背景にした、わが城東小学校に学ぶ喜びを、ほくたちはひしひしと感じます。この新校舎と古い伝統にまけずに、しっかり勉強していこうとみんなが約束しています。

(児童会長 綿貫知明)



募集

消防員募集

消防員募集 消防員募集 消防員募集

採用予定人員

九名

任用業務 市民の生命・財産を守るため、防災の第一線に活躍していただきます。

応募資格

■応募資格 満二十歳未満で高等学校卒業程度の学力をもち、身長一六〇センチメートル・体重五〇キログラム以上の方。

採用予定人員

二名

任用業務 女性の新しい職場として、女性の能力に期待し、女性に適合する消防通信・火災予防等の業務に従事します。現在一期生八名が活躍しています。

応募資格

■応募資格 満二十五歳未満で高等学校卒業程度の学力をもち、身長一五五センチメートル・体重四五キログラム以上の方。

給与

本俸月額三三、〇〇〇円以上の方、諸手当、制服・外

申込方法

消防本部に用紙を記入し、五月十五日までに消防本部総務課までに提出してください。△試験日 五月十六日午前九時から消防本部講堂において国語・数

学・社会・作文の試験を行ないます。

○：給与は男子・女子とも同額です。詳しいことは消防本部総務課(電話三三二二)へお問い合わせください。

市民プール臨時職員募集

夏は水泳のシーズン、周囲の緑と澄んだ水、涼風をよぶ市民プールでは、次により世話好きのかたを募集しています。

勤務場所

市民プール

募集人員と職種

▽監視員(場内の監視業務で泳ぎを補助し、お友だちといっしょに楽しく遊ぶ) 20人

補助員

(利用券の発売、更衣室指導、利用券の検取、精算業務一般事務) 12人

アルバイト

(夏休み期間中に監視員、補助員を希望する男女高等学生徒、大学生) 15人

勤務期間

5月29・30日、6月1日、9月20日

勤務時間

6・9月 午前8時30分から午後6時まで
7・8月 午前8時30分から午後9時まで

休日

土・日曜を除く週休二日制

賃金

①監視員 時間給百八十円 ②補助員 時間給百七十円 ③アルバイト(高校生) 時給百二十円

児童文化センター

児童文化センター

児童文化センター

児童文化センター

児童文化センター

児童文化センター

児童文化センター

児童文化センター

児童文化センター

児童文化センター

児童文化センター

児童文化センター

児童文化センター

児童文化センター

児童文化センター

児童文化センター

児童文化センター

児童文化センター

児童文化センター

児童文化センター

児童文化センター

児童文化センター

児童文化センター

児童文化センター

児童文化センター

児童文化センター

児童文化センター

児童文化センター

児童文化センター

児童文化センター

児童文化センター

児童文化センター

児童文化センター

児童文化センター

児童文化センター

児童文化センター

児童文化センター

児童文化センター

児童文化センター

児童文化センター

児童文化センター

児童文化センター

児童文化センター

市営庭球コート 22日開場

庭球愛好者の早期開場の要望にこたえて、現在市営コートを整備中ですが、四月二十二日に開場予定となっています。開場決定については整備の進捗状況によって市営コートの告知板に掲示いたします。

市営コートを年間を通じて練習のため利用したい人は、市役所千代田町分室二階体育課(電話三三六五三九)へ所定の用紙で申し込みください。なお、中高生の申し込みは学校を通じて一括おねがいいたします。また、利用許可を受けた人は愛好会へ入会していただくこととなり、会費は一般五百円、高校生三百円、中学生二百円です。

愛好会とは別に、庭球関係団体では庭球愛好者の親睦と技術の向上と庭球の発展をはかるため、昭和四十七年度の会員募集を行なっています。希望の方は次のところへ申し込みください。

軟式庭球連盟前橋支部事務局(表町二六五五中島方)

硬式庭球協会前橋支部事務局(大手町三六一五宮沢方)

通信記念日の行事

四月二十日の通信記念日を中心

に、前橋郵便局では「一日郵便局長」として群大医学部の七条教授を招待するほか「郵便ポスト感謝祭」を二十二日に行ないます。

危険物取扱者試験

次のとおり行ないます。採用計画をお持ちの求職者の方は、もれなく出席ください。

試験の種類 ①甲種・乙種危険物取扱者試験

②甲種・乙種危険物取扱者試験

③甲種・乙種危険物取扱者試験

④甲種・乙種危険物取扱者試験

⑤甲種・乙種危険物取扱者試験

⑥甲種・乙種危険物取扱者試験

⑦甲種・乙種危険物取扱者試験

⑧甲種・乙種危険物取扱者試験

⑨甲種・乙種危険物取扱者試験

⑩甲種・乙種危険物取扱者試験

⑪甲種・乙種危険物取扱者試験

⑫甲種・乙種危険物取扱者試験

⑬甲種・乙種危険物取扱者試験

⑭甲種・乙種危険物取扱者試験

⑮甲種・乙種危険物取扱者試験

⑯甲種・乙種危険物取扱者試験

⑰甲種・乙種危険物取扱者試験

⑱甲種・乙種危険物取扱者試験

⑲甲種・乙種危険物取扱者試験

⑳甲種・乙種危険物取扱者試験

㉑甲種・乙種危険物取扱者試験

㉒甲種・乙種危険物取扱者試験

㉓甲種・乙種危険物取扱者試験

㉔甲種・乙種危険物取扱者試験

㉕甲種・乙種危険物取扱者試験

㉖甲種・乙種危険物取扱者試験

㉗甲種・乙種危険物取扱者試験

㉘甲種・乙種危険物取扱者試験

㉙甲種・乙種危険物取扱者試験

㉚甲種・乙種危険物取扱者試験

㉛甲種・乙種危険物取扱者試験

㉜甲種・乙種危険物取扱者試験

納税貯蓄組合納税功労者を表彰

昭和四十六年度の優良納税貯蓄組合と納税功労者の表彰式が、四月六日水道会館ホールで行なわれ、次の組合・功労者が表彰されました。

優良納税貯蓄組合(カッパ内は組合長氏名) 平和町一丁目四組(山下実) 第一赤城(岩田三代寿) 清王寺第一(井田秀雄) 城東町一丁目第五組(滝沢政雄) 紅雲町第九組(栗原勇) 南曲輪第四組(上野芳三) 千代田二丁目第二(佐竹重次) 小石会(樋口福松) 堀川町第五三組(宮田ミツ子) 三河町一丁目第十組(中村勝太郎) 三河町一丁目第十五組(野口健安) 466供町第一(武谷武) 朝倉田地第一(横室久作) 下朝倉第三(横室主治) 後関町第四(川端武) 中内町第二(岡田道夫) 力丸町第二(深沢安美) 五代町第一(高井敏) 西片貝町西組(六木本松太郎) 西片貝町第九(川辺七郎) 東片貝町第三(三森常男) 上泉町五区(般津善吉) 亀島町第四(柴崎卯平) 荻窪町西萩(太田六重) 江木町第一(大島善六) 小相木町第一(梅山市太郎) 下石倉第三(大山政治) 鳥羽町金尾地区(小野里忠治) 総社町新田第一(根岸林作) 総社町鍛冶町第一(宮下弦治) 総社町植野第四(大谷幸司) 同第五(石田俊作) 総社町高井第三(福島博) 田口町(塩原栄太郎) 駒形第二(池田実) 東大室町(奥野清一郎) 飯土井町(関根盛樹) 筑井町(大土弘一) 小原町(藤井勇太) 泉沢町(新保国雄)

納税功労者 岩崎三三(岩神町二丁目) 高橋八郎(同) 宗像常善(昭和町二丁目) 鈴木長治(同) 丁目 岩崎正八(平和町二丁目) 鈴木津久茂(同) 正木新之助(国領町一丁目) 出口市恵(同) 井田秀雄(若宮町二丁目) 福田秀夫(日吉町二丁目) 中田治己(同) 茂木保吉(城東町一丁目) 小川銀平(同四丁目) 関根虎次郎(同) 石田啓一(同五丁目) 林和夫(敷島町) 福島三郎(千代田町三丁目) 小林旭(同四丁目) 細谷治郎(本

町一丁目) 羽入田幸雄(三河町二丁目) 竹保治(朝日町三丁目) 鳥居忠雄(文京町三丁目) 小森森太(南町三丁目) 高橋六三(六供町) 高橋益治(同) 中島武夫(上佐島町) 松井松太郎(同) 青木市郎(嶺町) 大沢時次郎(上沖町) 大沢久保(西片貝町) 北爪利作(上泉町) 関貞太郎(亀泉町) 石井甚二郎(元総社町) 伊藤金太郎(同) 大塚寿雄(総社町) 関根武夫(下細井町) 荒木幸夫(下小出町) 関口真十郎(上小出町) 内山旭(青柳町) 矢野邦男(天川大島町)

納税組合員のみなさんへ

昭和四十七年度の市税の納期が始まりました。お手数でも、お手

もとの納税通知書を確認のうえ納税組合長さんへお届けください。

まだ納税組合に加入していない人はお近くの組合に加入なさるようおすすめています。

機械類貸付申請は

5月1日までに

市では、中小企業の設備近代化を促進するため次のとおり、機械の現物貸付けをいたします。

▽貸付けする機械類 五万円以上三百万円以内の生産加工、修理用の機械器具および装置で、八月以降に設置をするもの。▽貸付けを受けることができるもの 市内で同一事業を三年以上継続して行なっている中小企業者。▽貸付期間 および利率 五年以内で年利四・五パーセント。▽返済方法 一年据置き、半年賦均等償還。▽連帯保証人 市内に居住し、保証額相当の市税完納者。

住宅建設資金

貸付制度のご利用を

市では、今年度から市内の勤労者に対し、住宅の新築増改築または住宅敷地の購入に必要な資金を群馬県労働金庫と協同融資することになりました。

□受付期間 4月20日から5月20日までの1か月間。□貸付金額 1人につき50万円以内。□貸付期間 5年以内。□利率 年6パーセント。

○：くわしいことは、市役所商工部工業課労働係(電話24局一〇一)または群馬県労働金庫(電話31局五三〇一)へ。



